



# モンキー/ゴリラ クイックブレーキレバーセット 取扱説明書

商品番号 : 06 08 3015 (ケーブル 750mm)  
 : 06 08 3016 (ケーブル 940mm)  
 : 06 08 3017 (ケーブル 1050mm)

適応車種およびフレーム番号

Monkey・Gorilla : Z50J-1600008 ~  
 : AB27-1000001 ~  
 Monkey (FI) : AB27-1900001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ~ 特 長 ~

モンキー/ゴリラにハイスロットルを取り付けた際に使用するブレーキレバーのキットです。

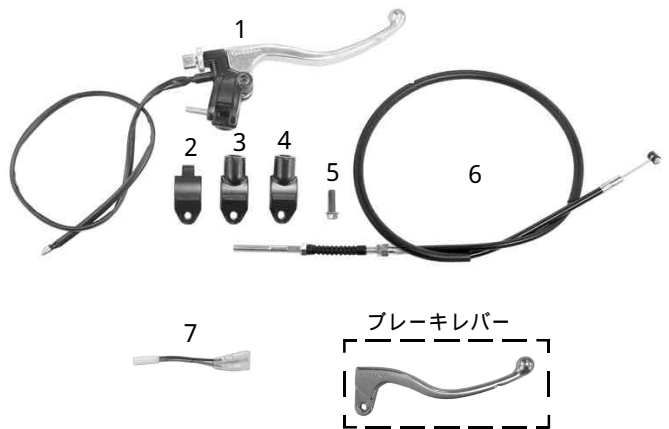
このレバーを使用する事によりブレーキレバー側でケーブルの遊び調整が可能になり、整備性が向上します。

アジャストタイプレバー対応のフロントブレーキケーブルをセットしております。

3種類のレバーホルダーをセットしており(ミラー無しタイプ、ミラーネジ径M10タイプ、ミラーネジ径M8タイプ)各車両にマッチします。

M10、M8どちらも正ネジです。

## ~ 商 品 内 容 ~



| 番号 | 部 品 名             | 個数 | リペア品番  | 入数 |
|----|-------------------|----|--|----|
| 1  | フロントブレーキレバーASSY.  | 1  |  | 1  |
| 2  | レバーホルダーブラケット      | 1  | 2 2 8 8 3 1 2 5 T 0 0  | 1  |
| 3  | ミラーブラケット M10×1.25 | 1  | 2 2 8 8 8 1 2 5 T 0 0  | 1  |
| 4  | ミラーブラケット M8×1.25  | 1  | 2 2 8 8 9 1 2 5 T 0 0  | 1  |
| 5  | フランジボルト 6×18      | 1  |  | 1  |
| 6  | フロントブレーキケーブルASSY  | 1  | 4 5 4 5 1 1 6 5 T 0 0 ( 7 5 0 mm )<br>4 5 4 5 1 1 6 5 T 2 0 ( 9 4 0 mm )<br>4 5 4 5 1 1 6 5 T 1 0 ( 1 0 5 0 mm ) | 1  |
| 7  | サブコード             | 1  | 3 7 6 0 0 K C Z T 0 0  | 1  |
|    | ブレーキレバー           | 1  | 5 3 1 7 5 1 6 5 T 0 0  | 1  |

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。

あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

当製品は、ノーマルのスロットルハウジングとの同時装着は出来ません。当社製ハイスロットルキットをご使用下さい。

ブレーキケーブルはノーマルブレーキ専用です。

レバーホルダーはハンドルパイプ径22.2mm専用用品です。他のサイズのハンドルには取り付け出来ませんのでご注意ください。

**注意** 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

**警告** 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

## ～取 り 付 け 要 領～

1. アジャストナット、ジョイントピンを取り外し、ブレーキアームからブレーキケーブルの接続を外し、ブレーキケーブルをブレーキパネルのホルダ部から取り外します。
2. ヘッドライトユニット取り付けスクリュー2本を外し、ヘッドライトケースよりヘッドライトユニットを取り外します。  
フロントストップスイッチのギボシを外し、STDのスロットルハウジングを取り外します。
3. レバーホルダーの中から車両に適した物を選び、スプリングピンを差し込んでクラッチレバーASSY.に取り付けます。  
ストップスイッチが不要な場合は取り外して下さい。
4. ブレーキレバーASSY.をハンドルパイプに仮締めして、レバーの位置決めをします。  
位置が決まればボルトを指定トルクで締め付けます。  
トルク：8 N・m以下(0.8 kgf・m以下)  
破損の原因となりますので、締め過ぎに注意して下さい。
5. ブレーキレバーASSY.にキット内のフロントブレーキケーブルを取り付け、STDのブレーキケーブルの取り回しを参考に車体に取り付けて下さい  
取り付け時、ブレーキケーブルエンド、ブレーキレバーのピボット部に少量のグリスを塗布して下さい。
6. ブレーキレバーASSY.のフロントストップスイッチのコードをヘッドライトケースに通して、コードを接続します。  
ヘッドライトユニットを取り付けます。  
Monkey(FI)車の場合は、付属のサブコードを使用し、車両ワイヤーハーネスに接続して下さい。
7. ブレーキレバー側、ブレーキパネル側のアジャストボルトでケーブルの遊びを調整します。エンジンを始動して、ブレーキレバーを握った時にのみブレーキランプが点灯する事を確認して下さい。  
遊びは、ブレーキレバー先端で10～20mmに調整して下さい。



株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>